



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 株式会社巴川コーポレーション 上場取引所 東  
コード番号 3878 URL <https://www.tomoegawa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 善雄  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員CFO経営戦略 (氏名) 山口 正明 TEL 054-256-4319  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	26,196	1.0	1,225	△3.1	1,441	△2.8	822	△17.4
2025年3月期第3四半期	25,934	4.0	1,264	29.3	1,482	21.9	995	119.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,911百万円 (42.2%) 2025年3月期第3四半期 1,344百万円 (29.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第3四半期	82.72	—	—	—
2025年3月期第3四半期	96.47	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2026年3月期第3四半期	49,639		21,073		33.0	1,671.03
2025年3月期	46,087		19,630		33.1	1,511.71

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 16,386百万円 2025年3月期 15,241百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	4.6	1,400	9.2	1,550	△1.1	750	0.1	73.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	10,389,406株	2025年3月期	10,389,406株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	583,199株	2025年3月期	307,299株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	9,939,642株	2025年3月期3Q	10,319,541株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間は、トナー事業においてモノクロトナーの市況低迷による受注減少が続いたものの、機能性シート事業において機能性不織布関連製品の売上が大きく伸びたほか、半導体実装用テープが売上を伸ばしました。これに全社を挙げての価格転嫁の取組みがあったことなどにより、売上高は26,196百万円となり、前年同期比では、262百万円の増収（前年同期25,934百万円、前年同期比1.0%増）となりました。

利益面では、売上構成の変化による粗利率の上昇があったことに加え、人件費の増加や各種原材料の価格上昇の影響に対して価格転嫁を引き続き進めることにより収益改善を図ったものの、開発費用の増加と新製品製造体制構築やDX推進といった積極的な設備投資による償却費や修繕費等の増加があり、営業利益は1,225百万円と前年同期と比べ38百万円の減益（同1,264百万円、同比3.1%減）、経常利益は1,441百万円と前年同期と比べ41百万円の減益（同1,482百万円、同比2.8%減）と前期並みとなりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は製造設備の減損損失を計上したことなどの影響により822百万円となり、前年同期比で173百万円の減益（同995百万円、同比17.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

#### ①トナー事業

トナー事業においては、市況低迷によるモノクロ製品の受注減少などにより減収となりました。

利益面では、市場環境の想定以上の悪化に加え、在庫調整に伴う生産量抑制の影響もあり減益となりました。

この結果、売上高は8,829百万円（同9,473百万円、同比6.8%減）となり、セグメント（営業）利益は528百万円（同973百万円の利益、同比45.8%減）となりました。

#### ②半導体・ディスプレイ関連事業

半導体・ディスプレイ関連事業においては、半導体実装用テープユニットの販売が堅調を維持したほか、製品価格改定を進めたことなどにより増収となりました。

利益面では、新製品の立ち上げ期への移行に伴う経営資源の投入は昨年を上回ったものの、競争力ある既存製品の売上増加に加え、価格転嫁の取組みにより前年同期を大きく上回る利益となりました。

この結果、売上高は5,204百万円（同5,050百万円、同比3.0%増）となり、セグメント（営業）利益は735百万円（同593百万円の利益、同比24.0%増）となりました。

#### ③機能性シート事業

機能性シート事業においては、機能性不織布ユニットの特殊抄紙技術を活かした製品が大きく売上を伸ばしたほか、製品価格改定を進めたことなどにより増収となりました。

利益面では、価格転嫁の取組みに加え、機能性不織布ユニットの増収などにより、前年同期比で増益となりました。

この結果、売上高は8,935百万円（同8,340百万円、同比7.1%増）となり、セグメント（営業）利益は311百万円（同5百万円の利益）と大幅増益になりました。

#### ④セキュリティメディア事業

セキュリティメディア事業においては、宣伝印刷物等の受注は減少したものの、コンビカードの販売が引き続き好調だったほか、通帳類等の重要印刷物が増加したことにより、売上高は2,972百万円（同2,861百万円、同比3.9%増）となりました。

利益面では、増収効果が大きく、セグメント（営業）利益は217百万円（同195百万円の利益、同比10.9%増）となりました。

#### ⑤新規開発事業

新規開発事業においては、iCas及びGREEN CHIP関連製品の開発と販売を進めており、半導体製造装置向け新製品やセルロースマイクロファイバー混合樹脂等の上市に向け専心しております。売上高は51百万円（同22百万円、同比126.1%増）となり、セグメント（営業）損失は657百万円（同579百万円の損失）となりました。

#### ⑥その他の事業

その他の事業においては、売上高は203百万円（同186百万円、同比9.3%増）となり、セグメント（営業）利益は72百万円（同52百万円の利益、同比38.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は22,982百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,342百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の増加に加え製品や原材料及び貯蔵品が増加したことなどによるものです。固定資産は26,656百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,209百万円増加いたしました。これは主に設備投資による有形固定資産の増加やソフトウェア投資による無形固定資産の増加に加え保有株式の時価評価により投資有価証券が増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は49,639百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,551百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は19,332百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,135百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が減少したものの、支払手形及び買掛金や1年内返済予定の長期借入金に加え未払金等が増加したことなどによるものです。固定負債は9,233百万円となり、前連結会計年度末に比べ973百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことなどによるものです。なお、当第3四半期連結会計期間末における有利子負債残高は14,763百万円となり、前連結会計年度末に比べ741百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は28,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,108百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は21,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,443百万円増加し、自己資本比率は33.0%（前連結会計年度は33.1%）となりました。

なお、2025年8月に、資本効率の向上及び機動的な資本政策の実施を目的として自己株式（193百万円）を取得しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期については、トナー事業はモノクロトナーを中心に受注減が継続する中で拡販活動と事業運営の効率化に向けた取組みを進めており、来期以降にその効果の発現を目指しております。また、機能性シート事業においては、新製品の増加を見込む一方、上期に好調だった製品の一部に顧客在庫是正に伴う一時的調整を見込んでおります。この他、半導体・ディスプレイ関連事業においては、これまで堅調に推移してきた半導体実装用テープの一時的な調整が見込まれるものの、ディスプレイ関連事業においては、いくつかの新規案件の貢献を想定しております。

連結業績予想については、直近の受注状況と生産設備の更新に伴う特別損失の発生見込み等を考慮し、2025年5月15日に公表した値を据え置くことといたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,925	4,950
受取手形及び売掛金	6,304	6,768
製品	6,623	7,065
仕掛品	78	64
原材料及び貯蔵品	2,526	2,804
その他	1,361	1,472
貸倒引当金	△180	△143
流動資産合計	21,639	22,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,503	5,030
機械装置及び運搬具（純額）	4,224	4,503
土地	5,595	5,595
その他（純額）	2,380	2,808
有形固定資産合計	16,703	17,937
無形固定資産	768	894
投資その他の資産		
投資有価証券	6,318	7,201
その他	657	624
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,975	7,824
固定資産合計	24,447	26,656
資産合計	46,087	49,639
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,123	5,668
短期借入金	6,877	6,780
1年内返済予定の長期借入金	1,562	1,902
未払法人税等	160	108
賞与引当金	556	189
その他	3,917	4,684
流動負債合計	18,197	19,332
固定負債		
長期借入金	5,198	5,769
退職給付に係る負債	1,026	1,177
役員退職慰労引当金	336	347
その他	1,698	1,938
固定負債合計	8,259	9,233
負債合計	26,457	28,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,122	2,122
資本剰余金	1,209	1,209
利益剰余金	9,179	9,850
自己株式	△245	△438
株主資本合計	12,267	12,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	646	1,068
為替換算調整勘定	910	1,304
退職給付に係る調整累計額	1,417	1,268
その他の包括利益累計額合計	2,974	3,641
非支配株主持分	4,388	4,687
純資産合計	19,630	21,073
負債純資産合計	46,087	49,639

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	25,934	26,196
売上原価	19,823	19,844
売上総利益	6,111	6,352
販売費及び一般管理費	4,846	5,126
営業利益	1,264	1,225
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	92	127
持分法による投資利益	257	184
その他	114	164
営業外収益合計	469	482
営業外費用		
支払利息	165	197
その他	86	69
営業外費用合計	251	267
経常利益	1,482	1,441
特別利益		
固定資産売却益	5	6
その他	14	—
特別利益合計	19	6
特別損失		
減損損失	86	154
その他	8	20
特別損失合計	94	174
税金等調整前四半期純利益	1,407	1,273
法人税、住民税及び事業税	266	218
法人税等調整額	△69	48
法人税等合計	196	266
四半期純利益	1,210	1,006
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	995	822
非支配株主に帰属する四半期純利益	215	184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	538
為替換算調整勘定	304	515
退職給付に係る調整額	△153	△149
その他の包括利益合計	133	904
四半期包括利益	1,344	1,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,012	1,489
非支配株主に係る四半期包括利益	331	422



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務 諸表 計上額 (注) 3
	トナー 事業	半導体・ ディスプレイ 関連 事業	機能性 シート 事業	セキュリ ティ メディア 事業	新規開発 事業	計				
売上高										
日本	1,315	2,863	7,388	2,861	22	14,450	133	14,584	—	14,584
中国(香港含む)	3,248	246	67	—	—	3,562	—	3,562	—	3,562
その他のアジア	1,118	1,919	753	—	—	3,791	—	3,791	—	3,791
欧州	2,928	0	3	—	—	2,932	—	2,932	—	2,932
北米	681	20	128	—	—	830	—	830	—	830
その他	180	—	—	—	—	180	—	180	—	180
顧客との契約から 生じる収益	9,473	5,050	8,340	2,861	22	25,748	133	25,882	—	25,882
その他の収益	—	—	—	—	—	—	52	52	—	52
外部顧客への売上 高	9,473	5,050	8,340	2,861	22	25,748	186	25,934	—	25,934
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	451	82	—	533	519	1,053	△1,053	—
計	9,473	5,050	8,791	2,943	22	26,282	705	26,987	△1,053	25,934
セグメント利益又は 損失(△)	973	593	5	195	△579	1,189	52	1,241	23	1,264

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額23百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務 諸表 計上額 (注) 3
	トナー 事業	半導体・ ディスプレイ関連 事業	機能性 シート 事業	セキュリ ティ メディア 事業	新規開発 事業	計				
売上高										
日本	1,412	3,003	7,835	2,972	51	15,274	150	15,425	—	15,425
中国（香港含む）	2,922	418	111	—	—	3,452	—	3,452	—	3,452
その他のアジア	996	1,775	815	—	—	3,587	—	3,587	—	3,587
欧州	2,895	0	6	—	—	2,902	—	2,902	—	2,902
北米	421	6	167	—	—	595	—	595	—	595
その他	181	—	—	—	—	181	—	181	—	181
顧客との契約から 生じる収益	8,829	5,204	8,935	2,972	51	25,993	150	26,144	—	26,144
その他の収益	—	—	—	—	—	—	52	52	—	52
外部顧客への売上 高	8,829	5,204	8,935	2,972	51	25,993	203	26,196	—	26,196
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	229	52	—	281	523	804	△804	—
計	8,829	5,204	9,165	3,024	51	26,274	726	27,001	△804	26,196
セグメント利益又は 損失（△）	528	735	311	217	△657	1,135	72	1,207	17	1,225

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額17百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,317百万円	1,390百万円
のれんの償却額	5	5